

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー
 コード番号 7717 URL <http://www.vtec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(氏名) 杉本 重人
 (氏名) 中原 有庸

上場取引所 東

TEL 045-338-1980

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,429	—	38	—	43	—	37	—
20年3月期第1四半期	2,054	△54.1	△127	—	△138	—	△84	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	808.51	806.92
20年3月期第1四半期	△1,818.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	10,391	5,007	48.2	107,501.71
20年3月期	11,186	5,025	44.9	109,904.40

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 5,007百万円 20年3月期 5,025百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	1,250.00	—	1,250.00	2,500.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	1,250.00	—	1,250.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は同期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,300	—	150	—	100	—	190	—	4,079.31
通期	14,700	132.0	850	—	750	—	600	—	12,882.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 46,583株 20年3月期 46,576株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 7株 20年3月期 7株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 46,569株 20年3月期第1四半期 46,454株

(注) 発行済株式数等には1株未満の端株がありますが、小数点以下を切り捨てて表示しております。なお、1株当たりの純資産、当期利益の算定にあたっては小数点以下の端株を含めた数値によって算定しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在、当社が入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 連結業績予想の1株当たり当期純利益の算定にあたっては、当第1四半期会計期間末の株式数(自己株式数を控除)により計算しております。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題を背景としたアメリカの景気後退懸念や素材、原油価格などの上昇による企業収益の低下など景気の下振れリスクが高まる展開となりました。

当社グループの主要取引先である液晶(LCD)業界は、需給バランス、パネル価格の下落などの懸念はあるものの、良好な企業収益を背景に、設備投資に対する姿勢は積極的な状況にあります。

受注状況は、台湾及び韓国向け商談の成約により受注額は37億3千8百万円(対前年同期比210.3%増)、受注残高は139億6千8百万円(前年同期は37億3千5百万円)となりました。

検査関連装置事業は、韓国市場の回復、修正装置の販売数量増加に加え、費用の抑制を図ったことにより、売上高は24億2千8百万円、営業利益は1億4千8百万円と好転いたしました。露光装置事業では装置本体の売上が無かったこと、研究開発支出が増加したこと、1億1千4百万円の損失を計上しております。

研究開発に関連して当社は、技術開発機構(NEDO)の「次世代大型低消費電力液晶ディスプレイ基盤技術開発」プロジェクトに参画しており、助成金4千9百万円を特別利益に、助成金による固定資産圧縮損1千5百万円を特別損失として計上しております。

この結果、連結売上高は24億2千9百万円(対前年同期比18.3%)、連結営業利益は3千8百万円(前年同期は1億2千7百万円の損失)、連結経常利益は4千3百万円(前年同期は1億3千8百万円の損失)、連結純利益は3千7百万円(前年同期は8千4百万円の損失)と黒字転換いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7億9千4百万円減少し103億9千1百万円となりました。主に「売掛金及び受取手形」が7億6千6百万円減少したことによりです。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億7千6百万円減少し、53億8千4百万円となりました。主に「短期借入金」が12億円減少したこと、「支払手形及び買掛金」が4億2千8百万円増加したことによりです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1千8百万円減少し、50億7百万円となりました。主に、配当の支払5千8百万円によりです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、6百万円増加し、4億7千9百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動の結果取得した資金は12億7千4百万円(前年同期は3億4百万円の使用)となりました。資金の取得は主に売上債権の減少7億6千8百万円、仕入債務の増加4億2千2百万円によりです。

投資活動の結果使用した資金は1千4百万円(前年同期は6億1千1百万円の使用)となりました。

財務活動の結果使用した資金は12億5千6百万円(前年同期は2億8千9百万円の取得)となりました。主に短期借入金の純減12億円によりです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における業績は概ね予定通りで推移しております。当期の予想売上に対する受注はほぼ確定しており、現時点における納期延伸などの情報はありません。したがって当期の業績予想に関しましては、平成20年5月15日に公表しました予想からの変更はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。これによる売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ32百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	673	665
受取手形及び売掛金	6,505	7,271
商品	25	18
原材料	825	802
仕掛品	1,077	1,046
その他	518	589
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	9,625	10,392
固定資産		
有形固定資産	389	415
無形固定資産	176	184
投資その他の資産		
破産更生債権等	114	114
その他	199	193
貸倒引当金	△114	△114
投資その他の資産合計	199	193
固定資産合計	766	793
資産合計	10,391	11,186
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,919	2,490
短期借入金	1,700	2,900
未払法人税等	9	12
引当金	84	120
その他	337	309
流動負債合計	5,050	5,833
固定負債		
長期借入金	300	300
引当金	33	27
固定負債合計	333	327
負債合計	5,384	6,161

(株)ブイ・テクノロジー (7717) 平成21年3月期第1四半期決算短信

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,219	2,218
資本剰余金	1,875	1,874
利益剰余金	963	983
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,056	5,075
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△49	△50
評価・換算差額等合計	△49	△50
純資産合計	5,007	5,025
負債純資産合計	10,391	11,186

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	2,429
売上原価	1,996
売上総利益	432
販売費及び一般管理費	394
営業利益	38
営業外収益	
受取利息	3
為替差益	9
その他	1
営業外収益合計	14
営業外費用	
支払利息	9
その他	0
営業外費用合計	9
経常利益	43
特別利益	
固定資産売却益	0
国庫補助金	49
その他	0
特別利益合計	49
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産圧縮損	15
特別損失合計	15
税金等調整前四半期純利益	78
法人税、住民税及び事業税	5
法人税等調整額	35
法人税等合計	40
四半期純利益	37

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	78
減価償却費	32
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6
受取利息	△3
支払利息	9
為替差損益 (△は益)	△0
有形固定資産売却損益 (△は益)	0
固定資産圧縮損	15
売上債権の増減額 (△は増加)	768
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△59
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	37
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△5
仕入債務の増減額 (△は減少)	422
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	19
小計	1,284
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△8
法人税等の支払額	△2
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△11
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△1
投資有価証券の取得による支出	△0
貸付けによる支出	△3
貸付金の回収による収入	1
長期貸付金の回収による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	6,950
短期借入金の返済による支出	△8,150
株式の発行による収入	2
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6
現金及び現金同等物の期首残高	473
現金及び現金同等物の四半期末残高	479

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成21年3月期第1四半期)

	検査関連装置事業 (百万円)	液晶基板製造(露 光)装置事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	2,428	0	2,429	—	2,429
営業費用	2,280	114	2,395	(5)	2,390
営業利益(損失△)	148	△114	33	5	38

b. 所在地別セグメント情報

当四半期(平成21年3月期第1四半期)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,350	79	2,429	—	2,429
(2) セグメント間の内部売上高	47	98	146	(146)	—
計	2,398	177	2,575	(146)	2,429
営業費用	2,393	146	2,539	(149)	2,390
営業利益	4	30	35	3	38

c. 海外売上高

当四半期(平成21年3月期第1四半期)

	アジア	計
I 海外売上高(百万円)	1,828	1,828
II 連結売上高(百万円)	—	2,429
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合(%)	75.3	75.3

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額 (百万円)
I 売上高	2,054
II 売上原価	1,804
売上総利益	249
III 販売費及び一般管理費	377
営業損失	127
IV 営業外収益	
1. 受取利息	4
2. その他	7
営業外収益計	11
V 営業外費用	
1. 支払利息	9
2. 仕掛品除却損	12
3. その他	0
営業外費用計	22
経常損失	138
VI 特別利益	
1. 貸倒引当金戻入益	0
2. 製品保証引当金戻入益	17
特別利益計	18
税金等調整前四半期純損失	120
法人税、住民税及び事業税	0
法人税等調整額	△36
四半期純損失	84

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期 (当期) 純損失 (△)	△120
減価償却費	28
貸倒引当金の増減額 (減少△)	△0
賞与引当金の増減額 (減少△)	△53
製品保証引当金の増減額 (減少△)	△22
退職給付引当金の増加額	7
受取利息及び配当金	△4
為替差損 (△差益)	△1
支払利息	9
売上債権の増減額 (増加△)	△46
たな卸資産の減少額	208
その他流動資産の増減額 (増加△)	△35
仕入債務の増減額 (減少△)	△221
その他流動負債の減少額	△51
その他固定資産の増加額	0
小計	△303
利息及び配当金の受取額	5
利息の支払額	△9
法人税等の支払額	△253
営業活動によるキャッシュ・フロー	△560
定期預金預け入れによる支出	△79
投資有価証券の取得による支出	△0
有形固定資産の取得による支出	△30
無形固定資産の取得による支出	△199
短期貸付による支出	△21
短期貸付金の回収による収入	23
長期貸付金の回収による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△307
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入による収入	9,600
短期借入の返済による支出	△9,100
株式の発行による収入	55
配当金支払による支出	△57
財務活動によるキャッシュ・フロー	498

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額 (百万円)
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	23
V 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△346
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,170
VII 現金及び現金同等物の期末残高	823

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

	検査装置事業 (百万円)	液晶基板製造 (露光)装置 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	1,240	813	2,054	—	2,054
営業費用	1,469	716	2,185	△3	2,182
営業利益	△229	97	△132	3	△127

b. 所在地別セグメント情報

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,928	125	2,054	—	2,054
(2) セグメント間の内部売上高	800	39	839	(839)	—
計	2,728	164	2,893	(839)	2,054
営業費用	2,831	181	3,012	(830)	2,182
営業利益 (損失△)	△102	△17	△119	△8	△127

c. 海外売上高

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

	アジア	計
I 海外売上高 (百万円)	1,016	1,016
II 連結売上高 (百万円)	—	2,054
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	49.5	49.5